

NEW 食品ラベル貼り間違い防止AI

画像AIが惣菜を見分け
食品ラベルの貼り間違い防止をサポート

独自の画像認識とディープラーニングをつかひやすく

シンプルな操作手順にこだわり、誰でも使いやすく

ご使用方法

惣菜の調理後にカメラユニットへのせることで商品を識別します。画面上に表示されたバーコードをスキャンすることでラベル発行。食品ラベルの正確な貼付けをサポートいたします。



初期学習にかかる時間は1商品 1～2分

商品を識別する為には「初期学習」が必要です。初期学習に必要な画像は約20枚。2～3分で登録が完了しすぐに識別が可能になります。

構成例



ベーカリースキャンで磨かれてきたAIを搭載して高精度を実現。UIも使いやすく

ベーカリーでの認識精度は95%

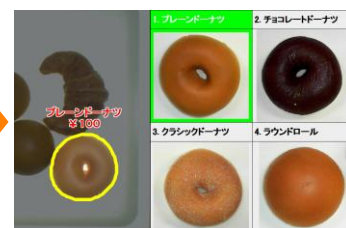
ベーカリースキャンは10年で1,000台の実績。色・シール・模様などの情報から識別を行い、認識精度は95%です。（商品点数50～100種）

不確実な場合はAIが自動で候補を表示

識別結果に自信がない場合、輪郭線を“黄色”で表示します。商品をタッチすると訂正候補が写真付きで表示候補はAIの予測に基づくため、簡単な操作で訂正が可能です。



輪郭線“黄色”



候補を表示

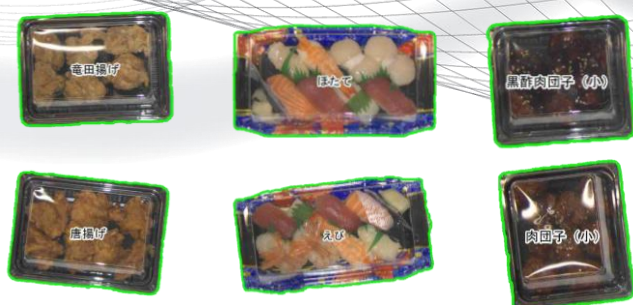
惣菜・弁当の識別事例

利用イメージ（動画）

唐揚げ

寿司

肉団子



YouTube
(限定公開)



<https://youtu.be/56N6nbB4Tjw>